はじめに~エコ・フレンドシップご紹介



エコ・フレンドシップ(スポンサーによる環境活動グループ)

湘南国際マラソンは、初回より環境に配慮した大会づくりをめざしています。第2回大会より環境活動に興味・関心のある大会スポンサーや団体が集まって「エコ・フレンドシップ」を立ち上げ、会場内の資源分別活動、共同ブースの企画・運営、配付物のリサイクルなどに取り組んでおります。2018大会では、メンバー企業6社約280名が、大会日に活動をしました。毎年の活動成果は「大会の環境負荷分析成果」として、定量データにとりまとめ、経年変化を追っています。

また、第11回大会からは、メンバーが走りながら、環境の視点でランナーの 走行時マナーアップを呼びかける「エコ・ランナー」「エコ・スイーパー」 活動を進めています。合計26名のランナーが、42.195 k mを中継しながら、 環境メッセージを伝えています。

【第13回大会(実績)】

*活動メンバー

アズビル株式会社、株式会社日立システムズ、東武トップツアーズ株式会社、 株式会社湘南貿易、協栄産業株式会社、株式会社野毛印刷社

*商品メンバー

神奈川トヨタ、横浜トヨペット、トヨタカローラ横浜、トヨタカローラ神奈川、ネッツトヨタ横浜ネッツトヨタ神奈川、ネッツトヨタ湘南、株式会社ミヤザワ





エコ・フレンドシップご紹介【①環境負荷分析】



31トン

大会での取り組みで、軽減できたCO2排出量

※第12回(2017)大会実績

- ●環境への取り組みを何をしない場合、想定される大会を実施したときの環境負荷は**69トンーCO2!**
- ●このうち、大会運営や当日会場の環境取り組みで、合計31トンのCO 2 を削減できました。
- ●そのうちの資源ごみの分別の効果は **3.9トン**! これはまさに、大会に関わる皆さんのご協力の成果です。
- ●さらに、それでも排出されてしまう、大会運営にともなう37トンーCO2は、カーボンオフセットしました!

12th 湘南国際 環境負荷	環境取組を何もしない場合の環境負荷 【69トン】						
内訳	環境取り組みの結果、削減できたCO2排出量 【31トン】				大会運営に伴うCO2排出量		
CO2 排出量 内訳	印刷物、製品、資源分別等の取り組みで、 排出されるCO2の削減効果 「軽減」指標の内訳						
	● 印刷物配慮→WEB展開→枚数削減→グリーン電力など	●製品工夫 (製造、再利用) →荷物袋・ゴミ袋 →給水コップ →ゴミ箱など	●資源ゴミ →主に会場内	●製品工夫 (起用、代替) →自転車 →ハイブリット車輌	大会運営を通じて、必要なエネルギー、モノの 使用に伴う環境負荷		
	21.6トン	4.7トン	3.9トン	0.8トン			

大会の取組	環境への取り組みで排出されたCO2を、 削減	環境への取り組みの結果、それでも出てしまったCO2を、 「カーボンオフセット」

12 t h 湘南国際 第12回湘南国際マラソンは、カーボンフリー! 環境負荷 (CO2排出量が、実質ゼロ!) 結果	
--	--

調査分析:アズビル株式会社(エコ・フレンドシップ推進リーダー)

エコ・フレンドシップご紹介【②資源ごみの経年変化】

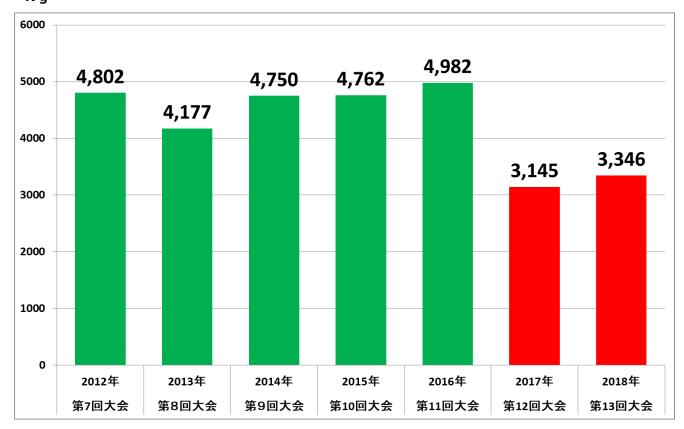


4割減

資源ごみ軽減。 ~過去2年で、それまでの4割減の成果

※第7回(2012)~第13回(2018)大会実績

	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回
	大会						
	2012年11月3日	2013年11月3日	2014年11月3日	2015年12月6日	2016年12月4日	2017年12月3日	2018年12月2日
	(土・祝)	(日・祝)	(月・祝)	(日)	(日)	(日)	(日)
•	曇り・スタート時	晴れ・スタート時	晴れ・スタート時	晴れ・スタート時	墨り・スタート時	晴れ・スタート時	曇り・スタート時
	13℃	16℃	21.8℃	13.4℃	11.1℃	11.0℃	12.8℃
Κg	21,177名	22,008名	21,798名	21,543名	21,278名	21,730名	21,948名



【資源の種類(全9種)】

可燃ごみ、プラ・ビニール類、カン・金属、ビン、雑誌・古紙、段ボールペットボトルキャップ、ペットボトル、荷物袋(エコ袋)

エコ・フレンドシップご紹介【③リサイクル活動】



第13回(2018) 大会実績

約453kg 約567ワクチン

ペットボトルキャップ

素材リサイクル、ワクチン(ポリオ)

回収ペットボトルキャップトータル重量	約453	キログラム
回収結果⇒ペットボトルキャップ個数	約226,900	個
回収結果⇒ワクチン(ポリオ:小児まひ)個数	約567	ワクチン

13,179枚 約630kg

ランナー荷物袋

ランナー用荷物袋は、前年大会の使用済み荷物袋をリサイクル。 2018大会では、配付数25,000枚の半数をこえる 13,179枚を回収しました! これが、第14回大会の荷物袋に生まれ変わります!



約12,800個 約320kg

ペットボトル 給水コップ

コース上で使う給水コップは、前年大会で回収したペットボトルを 再生原料にしています。

2018大会では、12,800個(約320kg)を回収しました。 これが、第14回大会の給水コップに生まれ変わります!

